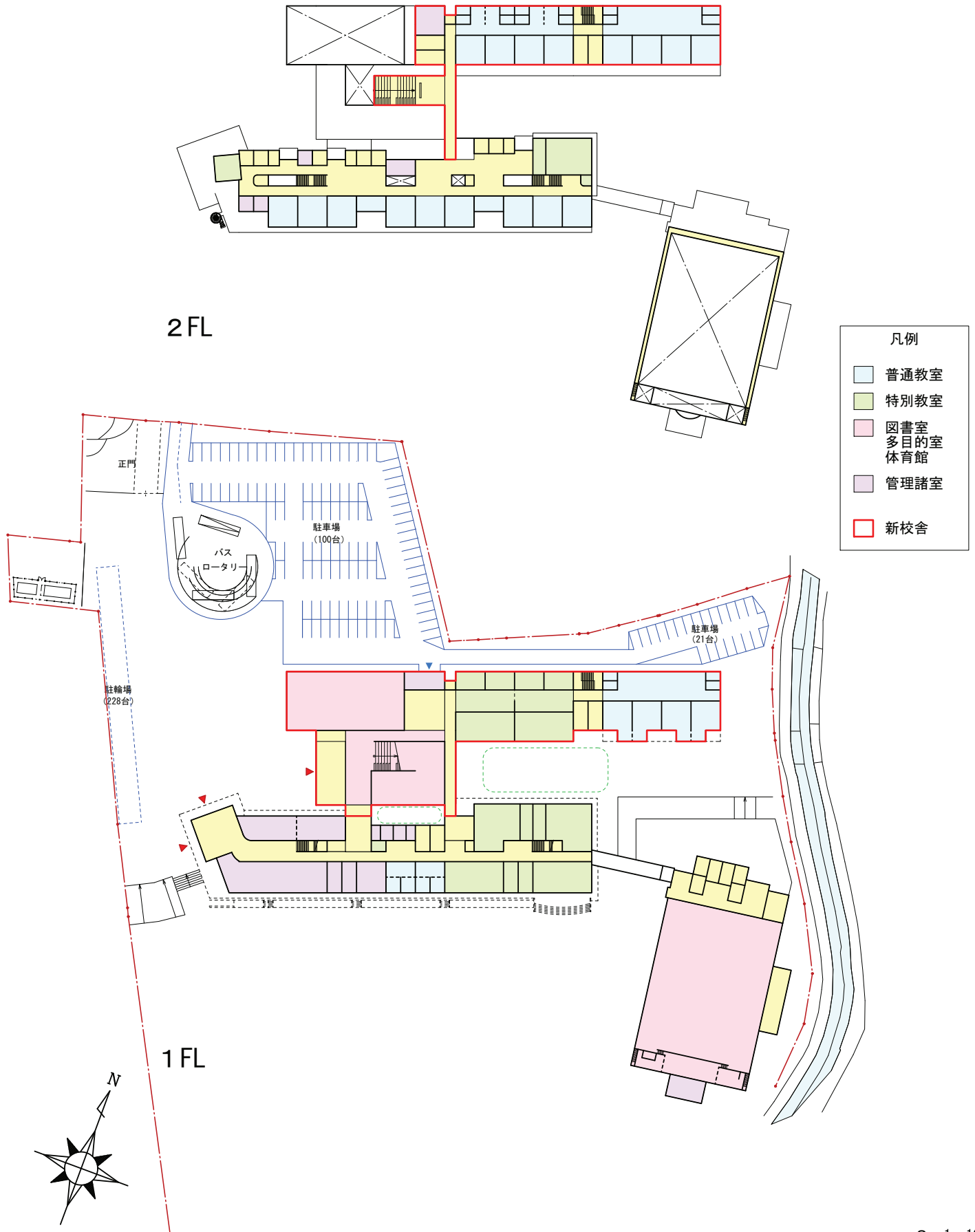
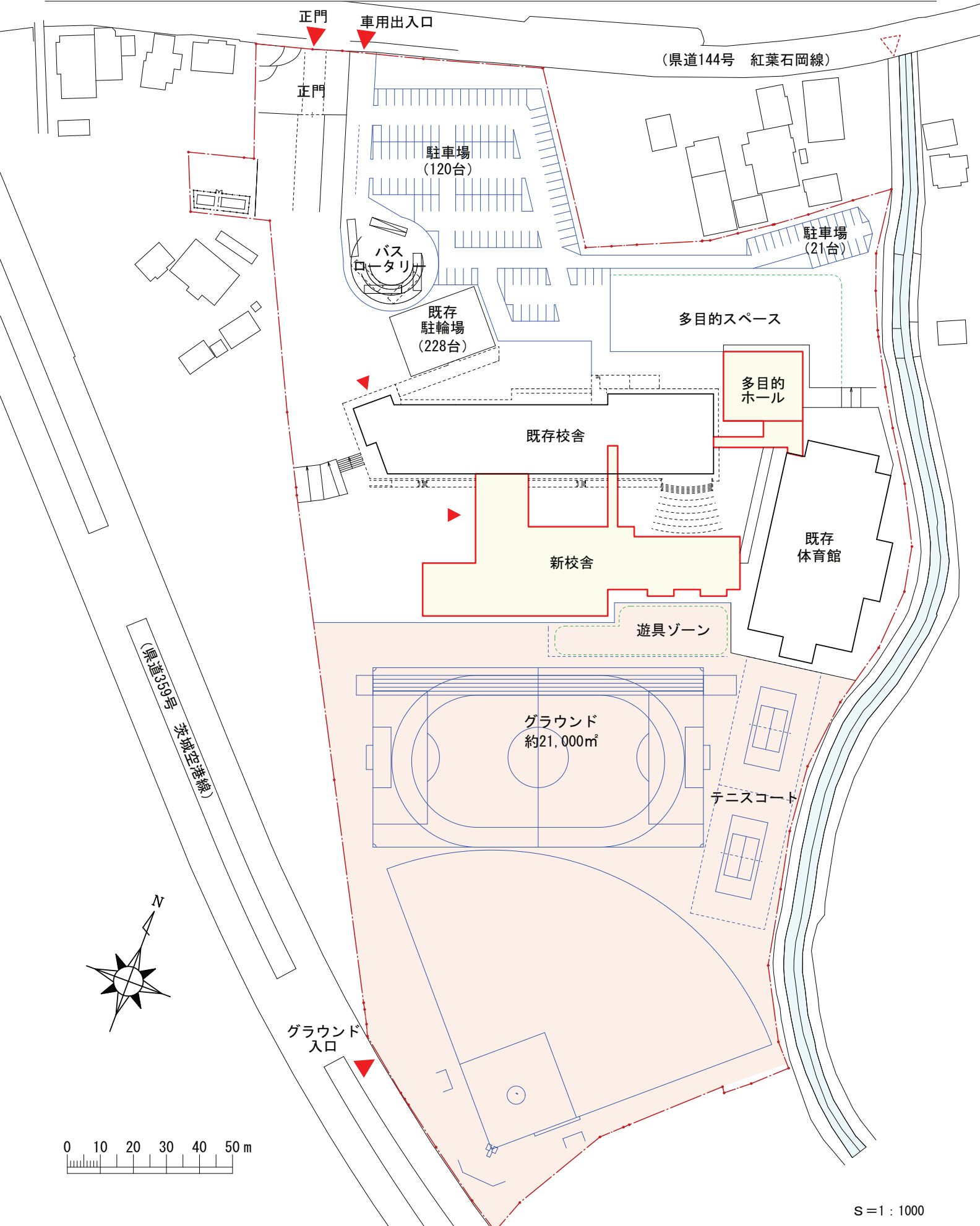


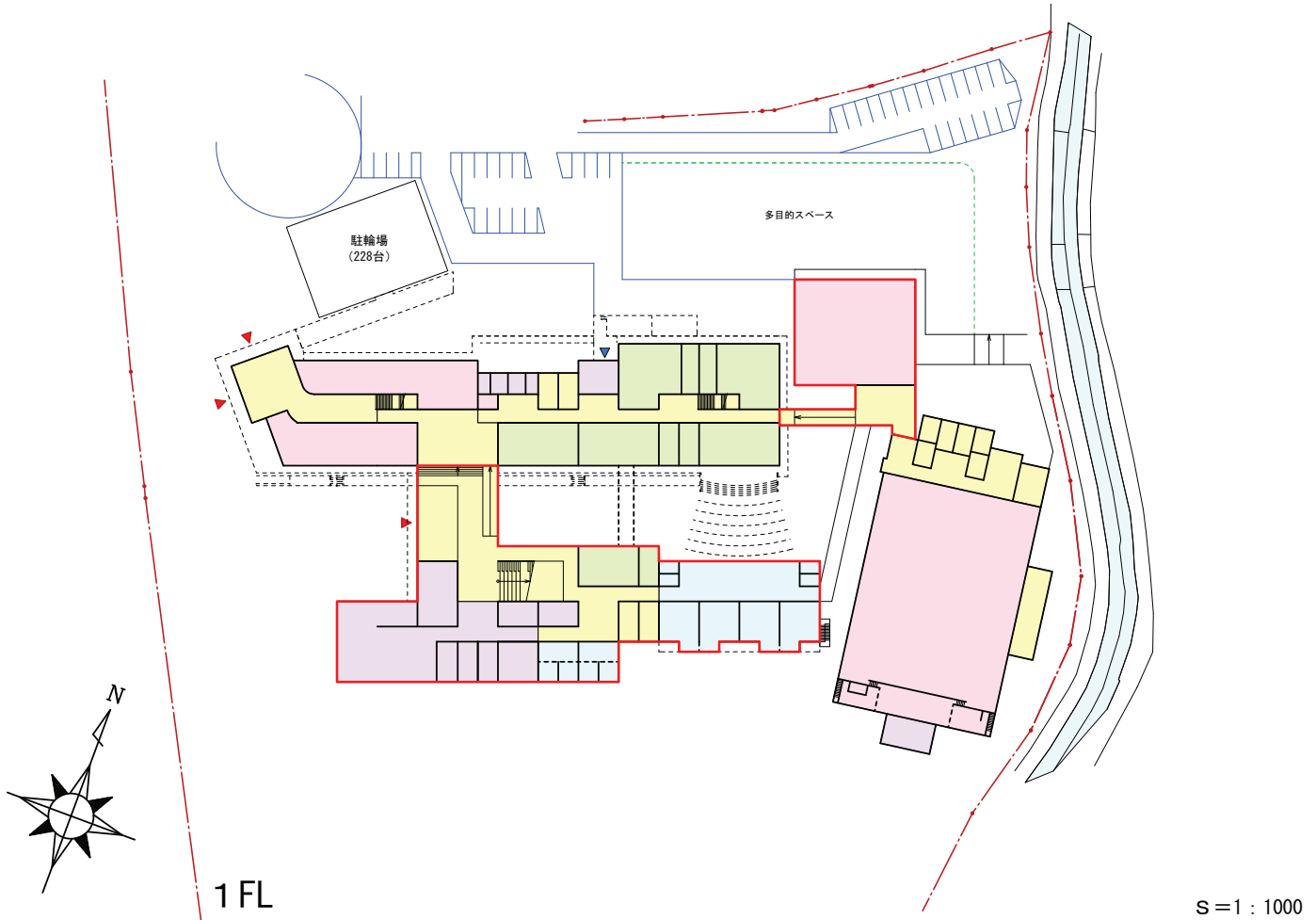
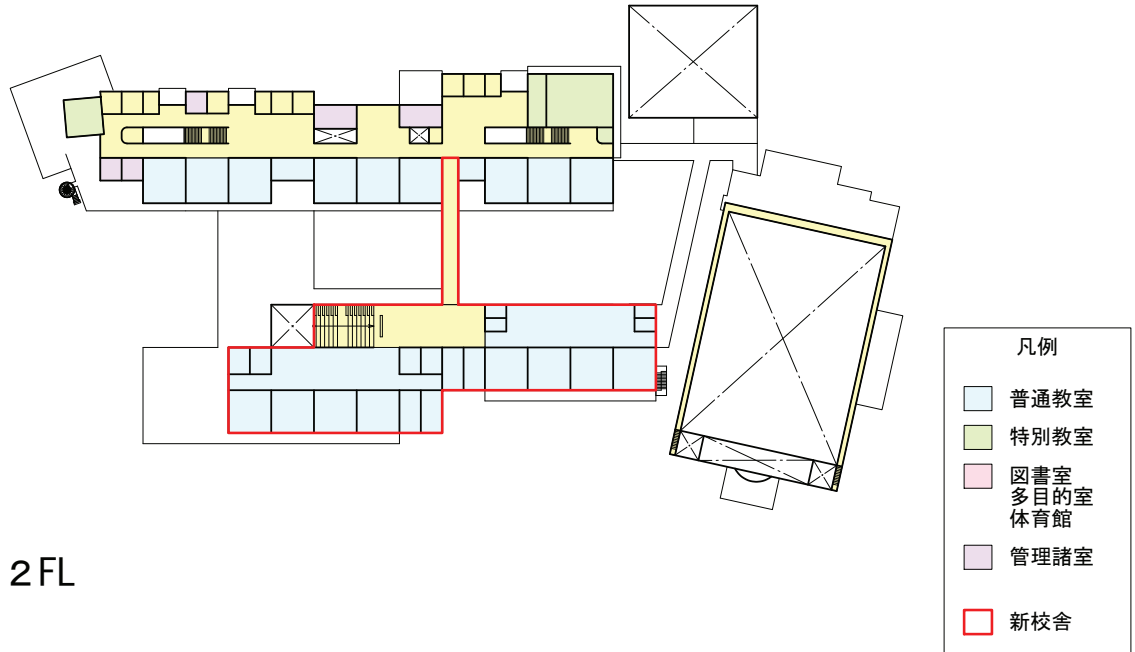
S=1:1000



S=1:1000

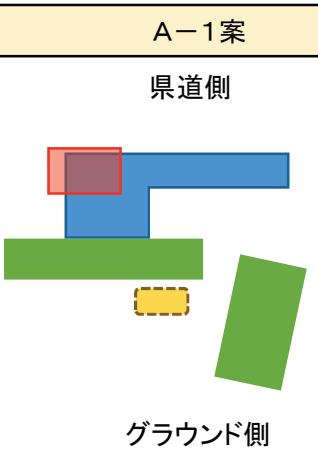
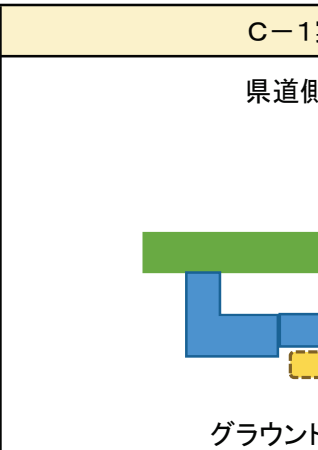


S=1:1000



A・Cの2配置案の比較

- ・現在の小川北中学校の敷地内に新校舎を増築する際の建物の配置について検討します。
- ・具体的な平面計画は、配置計画決定後の検討となります。
- ・新校舎は、既存校舎に連絡できる位置に配置しています。
- ・正門は、ほぼ現在の位置とし、グラウンドについては再検討を前提とします。
- ・グラウンドの運動倉庫なども、再検討するため表現していません。
- ・スクールバスは、県道紅葉石岡線からのアプローチを想定しています。
- ・遊具ゾーンは、校舎南側の日当たりの良い位置に配置します。

	A-1案	C-1案
構成イメージ	<p>県道側</p>  <p>グラウンド側</p>	<p>県道側</p>  <p>グラウンド側</p>
前回案との主な相違点	<p>①A-1案も前回案と同様の北側増築の計画です。東側の遊具ゾーンを移動したので日照条件の良い東側方向に新校舎をずらしています。</p> <p>②多目的ホールを外部から直接の出入りが容易な端部に想定しています。</p>	<p>①新校舎に少しふくらみを持たせ、北側校舎との離隔をとり、日照条件に配慮します。</p> <p>②小さいコーナーは、各階の学年ブロックの領域や外部の遊具ゾーンの範囲を意識させます。</p> <p>③多目的ホールを少し離し独立性を高めます。</p>
配置計画概要	<p>・既存校舎の北側（県道側）に新しい校舎を配置</p>	<p>・既存校舎の南側（グラウンド側）に新しい校舎を配置</p>
アプローチの計画	<p>・車とバスを校舎北側に展開</p> <p>・駐輪場を新設</p>	<p>・車とバスを校舎北側に展開</p> <p>・既存駐輪場を利用</p>
駐車台数 (現在: 54台)	<p>・約100台</p>	<p>・約130台</p>
グラウンドの計画	<p>・テニスコートが縦並び</p>	<p>・テニスコートが縦並び</p>
トラックの向き	<p>・東西を前提</p>	<p>・東西を前提</p>
グラウンド面積	<p>・約25,800㎡ (遊具ゾーン含)</p>	<p>・約21,000㎡ (遊具ゾーン含)</p>
遊具ゾーンの位置	<p>・既存校舎の南側（グラウンド側）</p>	<p>・新校舎の南側（グラウンド側）</p>
普通教室の配置	<p>・既存校舎：南向き3学年</p> <p>・新校舎：南向き6学年</p>	<p>・既存校舎：南向き3学年</p> <p>・新校舎：南向き6学年</p>
その他		